

連結散水設備・連結送水管概要表 (開放型ヘッドを用いる場合)

連結散水設備概要	設置階		地下1階												
	放水区域別概要	放水区域の別		1	2	3									
		面積		240 m ²	215 m ²	250 m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	
		天井裏設置の要否		要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	要・否	
		散水ヘッドの種別		開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	開放・閉鎖	
		ヘッドの設置個数		10 個	9 個	10 個	個	個	個	個	個	個	個	個	
送水口の専用兼用		専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用	専用・兼用			
ヘッド	開放型	製造者名	〇〇〇株式会社							認定番号	〇〇〇〇				
	閉鎖型	製造者名		標示温度	℃		検定番号								
火災覚知方法 (開放型の場合)		1. 自動火災報知設備の感知器 2. 閉鎖型スプリンクラーヘッド () ℃													
一斉開放弁		種別	1. 減圧開	2. 加圧開	検定番号		選択弁	設置場所		設置個数	個				
連結送水管	製造者名									認定番号					
	階別		階	階	階	階	階	階	階	階	階	階	階	合計	
	単口・双口の別													単口	双口
	設置数		個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
	床面からの高さ		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m		
放水器具格納箱		設置数	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個		
		格納品	ホース		m×			本 最高使用圧力 () MPA		筒先	本	ノズル	種別 () 口径 mm		
送水口		1. 双口 2. 単口	設置数	3 個		地盤面からの高さ		0.8 m		設計送水圧力		MPA			
配管	専用・兼用の別		1. 専用 2. () と兼用		充水方法		1. 補助高架水槽 2. その他 ()								
	主管の口径		100 mm		送水口から最高位までの高さ		m		送水口から最遠ヘッドまでの配管長		40 m				
	材質		1. JIS G 3442 2. JIS G 3452 3. JIS G 3454 4. その他 ()												
	管継手		1. JIS B 2210 2. JIS B 2220 3. JIS B 2301 4. JIS B 2311 5. JIS B 2312 6. その他 ()												
	弁類の材質		1. JIS G 5101 2. JIS G 5501 3. JIS G 5502 4. JIS G 5702 5. JIS H 5111 6. その他 ()												
加圧送水装置	設置場所		階 室		水源又は中間水槽		1. 専用 2. () と兼用		有効水量		m ³				
	起動装置		1. 制御盤での直接操作 2. 防災センター等での遠隔操作 3. その他 ()										連絡装置の種類		
	仕様	ポンプ及び電動機		製造者名 (ポンプ)		(電動機)		認定番号							
		定格吐出量		ℓ/min		定格全揚程		m		電圧		V 出力 kW			
電源	種別		1. 非常電源専用受電設備 2. 自家発電設備 3. 燃料電池設備 4. 蓄電池設備				容量		() KVA・() AH						
	専用・兼用の別		1. 専用 2. () と兼用		認定番号										
配線	電線種類又は認定番号		(非常電源回路)				(操作回路等)								
	工事方法		(非常電源回路)				(操作回路等)								
その他	送水区域と自動火災報知設備の警戒区域は同一である														

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 選択枝のある欄は、当該事項を○印で囲むこと。